

# KENWOOD

ETCユニット

## ETC-2500

---

### 取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。  
また、この取扱説明書は大切に保管してください。  
本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド  
KENWOOD CORPORATION



© PRINTED IN JAPAN B64-2543-00/00



## 001 安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

### 絵表示について

この取付説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為にいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



注意

⚠ 記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。近傍に具体的な注意内容が描かれています。



禁止

⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



実施

❗ 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。近傍に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。



### 警告



禁止

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12V⊖アース車専用です。



実施

配線作業中は、バッテリーの一端子を外してから行ってください。ショート事故による感電や怪我の原因となります。



実施

本製品の配線は必ず、取付説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。



禁止

コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流量をオーバーし、火災・感電の原因となります。



実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

**禁止**

本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けしないでください。交通事故や怪我の原因となります。

**実施**

本製品を取り付けの際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、怪我の原因となります。

**禁止**

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。

**禁止**

車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。

また、電流容量オーバーにより、火災が起るおそれがあります。

**実施**

車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。

**注意**

車体に穴を開けて取り付ける際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因になります。

**実施**

本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。

**注意**

電源ケーブル、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。

**禁止**

音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。

**実施**

万一〈異物が入った・水がかかった・煙りが出る・変な匂いがするなど〉異常が起きたら、直ちに使用を中止し、必ず〈お買い上げの販売店〉にご相談ください。そのまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。

**禁止**

本製品を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

**実施**

修理は必ず〈お買い上げの販売店〉、ケンウッドサービスセンター、または営業所にご依頼ください。

**注意****実施**

本製品の取り付け・配線は専門技術と経験が必要です。安全のため〈お買い上げの販売店〉にご依頼ください。

**禁止**

本製品を車載用として以外の用途では使用しないでください。

**禁止**

アンテナの角度は、取り付け店で取り付けられた角度から変えないでください。道路側アンテナと通信ができなくなる場合があります。

**禁止**

アンテナやETCユニットの上に物を置かないでください。道路側アンテナと通信が遮断される場合があります。

## 002 使用上のご注意

- 本製品は、電波法の基準に適合しています。製品裏面のシールはその証明ですのではがさないでください。  
また、法律により罰せられることがありますので、製品を分解・改造しないでください。
- 本製品の取り付けについては、販売店にご相談ください。機能の障害や事故につながる可能性がありますので、機器の取り付けは正しく行ってください。
- ETCユニットが故障、破損する可能性がありますので、カード差し込み口に異物などを入れないでください。
- ETCユニットが故障、破損する可能性がありますので、本製品に衝撃を与えないでください。
- ETCユニットの内部に水が入り故障、破損する可能性がありますので、本製品を濡れた手で触らないでください。
- 汚れたときは、柔らかい乾いた布で拭き取ってください。故障、破損する可能性がありますので、ワックス、シンナー、アルコールなどは絶対に使用しないでください。
- アナウンスが聞こえなくなるおそれがありますので、スピーカーをふさぐように物を置かないでください。
- フロントガラスが熱線反射ガラスの場合、道路側アンテナと通信できないことがあります。
- ご使用前に車両情報を本製品に書き込む「セットアップ」という手続きが必要です。お近くの「セットアップ登録店」にて申請してください。  
また、車両を変更する場合にも、新しい車両の情報などを本製品に書き込むための「再セットアップ」が必要となります。
- ご利用にはETCカードおよびクレジットカード会社との契約が必要です。
- ETCカードの取り扱いについては、各クレジットカード会社からの注意事項に従ってください。
- ご利用に関する詳細は、販売店にてご確認ください。
- ETCカードをETCユニットに挿入したままにすると、ETCカードが変形して本機が誤作動したり、使用できなくなる場合があります。車を離れるときは、必ずETCカードをETCユニットから取り出してください。
- アンテナをフロントガラスに取り付ける場合は、ルームミラーの死角などの運転者の視野を妨げない位置を選んでください。また、検査標章が見にくくなるような位置には取り付けしないでください。
- ETCユニットを取り付けるときは、直射日光にさらされて著しく高温になるような場所は避けてください。故障の原因になります。
- ETCユニットを車両のセンタークラスター右脇へ貼り付けた場合は、シートを前側いっぱいに出したときに、足とETCユニットが干渉することがあります。
- ETCゲートは、ゲートが開いていることを確認し、十分にスピードを落としてから通過してください。ゲートに衝突するおそれがあります。  
また、前の車との車間距離を十分に確保しておいてください。前の車が急停車したときに追突するおそれがあります。

## 003 目次

### はじめに

- 001 安全上のご注意
- 002 使用上のご注意
- 003 目次
- 004 ETCとは
- 005 各部の名称とはたらき

### 使いかた

- 101 乗車時の操作
- 102 降車時の操作
- 103 走行中の案内
- 104 利用履歴を確認する
- 105 音量を調節する
- 106 ETCの管理番号を確認する
- 107 エラーメッセージ一覧

### 取り付けかた

- 201 同梱されている取付用部品一覧
- 202 接続する
- 203 アンテナの取り付け位置を決める
- 204 アンテナをフロントガラスに取り付ける
- 205 アンテナをダッシュボード上に取り付ける
- 206 ETCユニットを取り付ける

### ナビとの連動

- 301 ナビゲーションシステムに接続すると

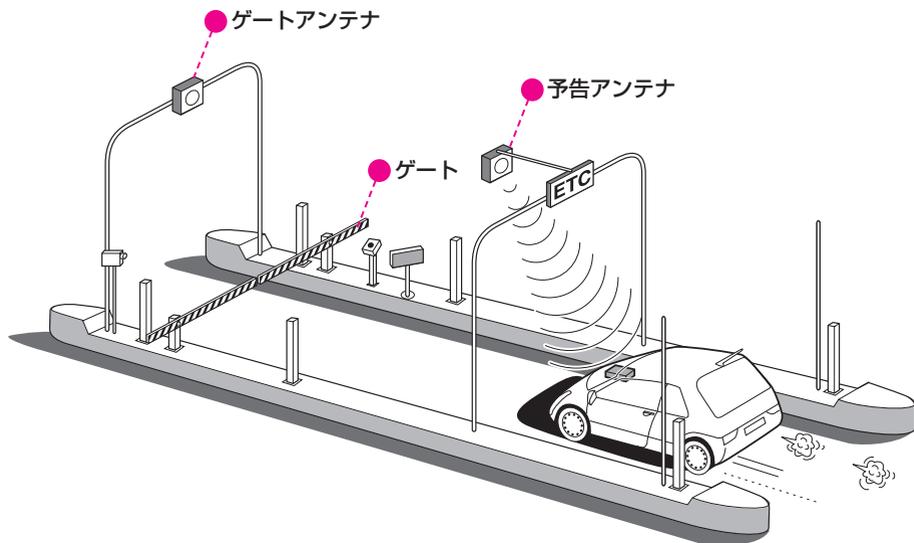
### 資料

- 401 主な仕様
- 402 保証とアフターサービス

## 004 ETCとは

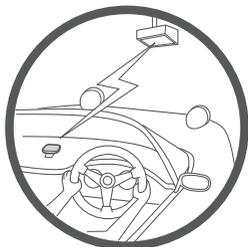
ETC (Electronic Toll Collection) とは、高速道路や有料道路の交通を円滑にするための新しい料金システムです。これまで行われてきた手渡しによる方法に代わり、道路側アンテナとETCユニットとの間で料金情報を通信します。利用料金はお客様が契約されているクレジットカード会社を通じて請求されます。

### ETCゲート

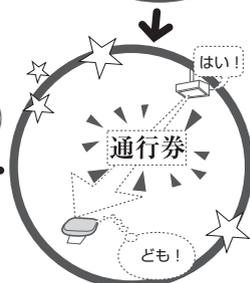




これがETC車線の目印。  
案内標示板に従って  
ゆっくり進みます。



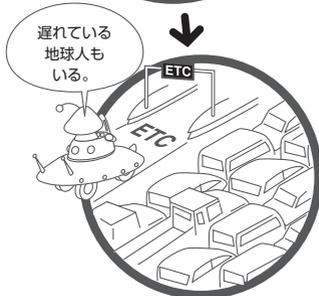
そのまま進むと、ETCユニットと道路側アンテナで通信を行います。ETCユニットからは、車両情報などが送信されます。



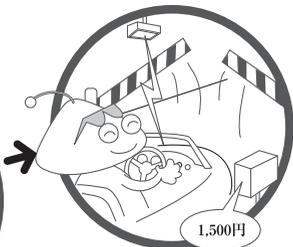
道路側アンテナからは、入口の情報が発信され目に見えない通行券を受け取ったこととなります。



通信が終わると道路側表示器が通過OKのサインを表示し、入口ゲートが開きます。



出口でも、案内表示盤に従ってゆっくりETC車線に進みます。

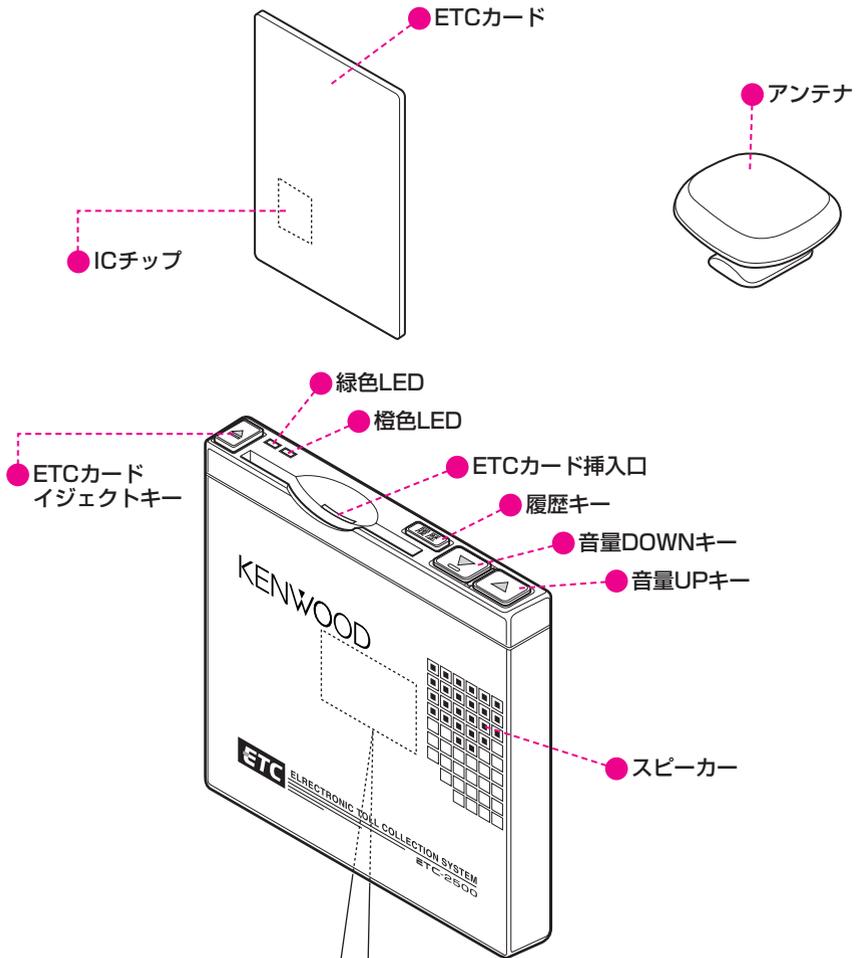


ETCユニットと道路側アンテナ間で、入口情報や車両情報など料金精算に必要な情報が通信されると、瞬時に料金が計算され、出口ゲートが開きます。また利用履歴がETCカードに書き込まれます。



通行料金は月単位で、利用者の銀行口座からクレジットカード会社などによって引き落とされます。

## 005 各部の名称とはたらき



ネームプレート

DIU-3330(12V) KENWOOD



製造番号  
R 01CYBE1031 \*\*\*\*\*

型式登録番号 0243 412600-0820

車載器管理番号 00004-\*\*\*\*\*-\*\*\*\*\*

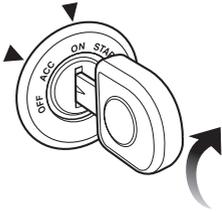
製造者 株式会社 デンソー JAPAN

## 101 乗車時の操作

ETCカードをセットしておくだけで、ETCを利用できるようになります。

### Start of Operation ▼

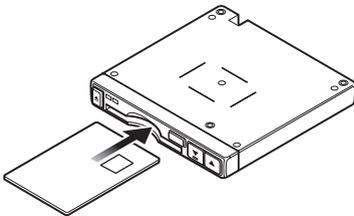
1



### エンジンをかけます。

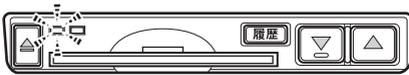
イグニッションキーを"ACC"または"ON"にすると、ETCユニットの電源がオンになります。

2



### ETCカードを差し込みます。

ETCカードイジェクトキーが突出するまで、しっかりと差し込んでください。



カードを確認中です。



ETCがご利用可能です。

Complete ●



### MEMO

- ETCカードは、エンジンをかけてから差し込んでください。ETCカード内のデータが破損する場合があります。
- 緑色LEDが点滅しているときはETCカードを抜かないでください。ETCカード内のデータが破損する場合があります。

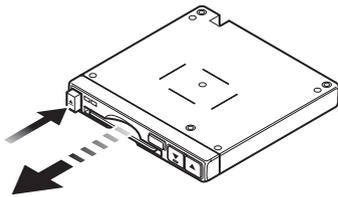
- ETCカードは、上図のように正しい向きで差し込んでください。
- エラーが発生した場合は、一度電源をオフにしてからもう一度電源をオンにして操作してください。それでもエラーが解消されない場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターへお問い合わせください。
- 正規に登録したETCカードを使用してください。

## 102 降車時の操作

車から離れるときは、ETCカードを取り出しておきます。

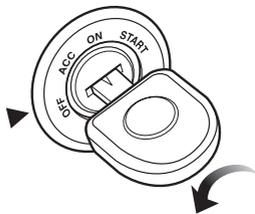
Start of Operation ▼

1



停車してから、イジェクトキーを押してETCカードを抜き取ります。

2



エンジンを切ります。

イグニッションキーを"OFF"にすると、ETCユニットの電源がオフになります。

Complete ●

- MEMO
- 緑色LEDが点滅しているときはETCカードを抜かないでください。ETCカード内のデータが破損する場合があります。
  - 車から離れるときは、ETCカードを放置しないでください。ETCカードが盗難に遭うおそれがあります。また、車内の温度が上昇して、ETCカードが変形・破損する場合があります。
  - ETCカードを抜く前にイグニッションキーをオフにすると「ピッピッピッピッ」と5回鳴り、「カードが残っています。」とアナウンスされます。アナウンス終了後、ETCユニットの電源は自動的にオフになります。

## 103 走行中の案内

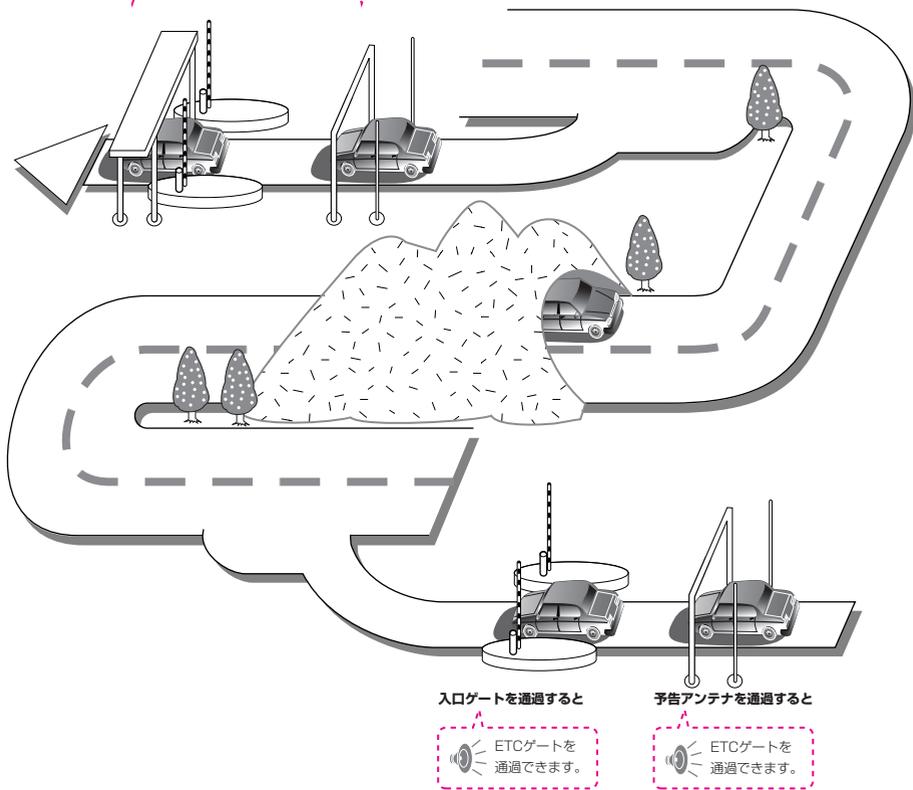
予告アンテナや出入口ゲートを通過したときにゲートや料金などの案内があります。

出口ゲートを通過すると

支払料金は  
〇〇円です。

予告アンテナを通過すると

ETCゲートを  
通過できます。



入口ゲートを通過すると

ETCゲートを  
通過できます。

予告アンテナを通過すると

ETCゲートを  
通過できます。

### MEMO

- 予告アンテナとの通信が正常に行われなかった場合や予告アンテナを通過したときにETCカードが差し込まれていなかった場合、または予告アンテナからETC車線通行不可という情報を受け取った場合、「ETCゲートを通過できません。」というアナウンスが流れます。混在車線または一般車線を通行してください。
- 予告アンテナは料金所によりある場合とない場合があります。
- 入口ゲートとの通信が正常に行われなかった場合、「ETCゲートを通過できません。」というアナウンスが流れます。係員の指示に従ってください。係員が不在の場合は、お近くのインターホンにてお問い合わせください。
- 有料道路によってはETC車線入口通過時に料金案内されます。
- 有料道路の利用状況によっては、利用料金が払戻される場合があります。
- 支払料金または払戻料金が10万円を超えた場合、「10万円以上です。」というアナウンスが流れます。
- 出口ゲートとの通信が正常に行われなかった場合、「ETCゲートを通過できません。」というアナウンスが流れます。係員の指示に従ってください。係員が不在の場合は、お近くのインターホンにてお問い合わせください。
- 割引サービスや乗り継ぎサービスについては、各道路公団のホームページや広報資料などをご覧ください。

## 104 利用履歴を確認する

通行料金および利用日を確認できます。

Start of Operation ▼

1



履歴キーを押します。



履歴1、〇〇〇〇年〇〇月〇〇日、  
支払料金は〇〇〇円です。

履歴は2度くりかえしてアナウンスされます。  
履歴のアナウンス中に再度履歴キーを押すと、現在アナウンス中の履歴をスキップして次の履歴をアナウンスします。

Complete ●

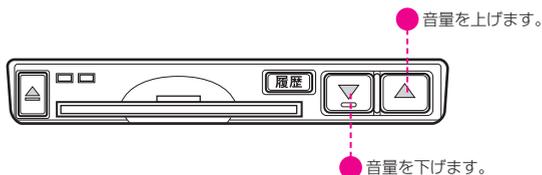


MEMO

- 安全のため、利用履歴の確認は駐停車中に行ってください。
- ETC車線付近では、利用履歴を確認しないでください。道路側アンテナと通信ができなくなる場合があります。
- アナウンスが終了すると、自動的に通常モードに戻ります。
- 最も古い履歴のアナウンス中に履歴キーを押すと、最新の履歴がアナウンスされます。
- 履歴キーを押したときに「利用履歴はありません。」とアナウンスされた場合、使用中のETCカードには利用履歴はありません。

## 105 音量を調節する

ブザー音およびアナウンスの音量を調節することができます。



### MEMO

●安全のため、音量調節は駐停車中に行ってください。

●[▲]または[▼]を押すたびに、音量を8段階で設定できます。  
また、無音(0)にすることもできます。

●無音に設定しているときでも、異常発生時のブザー音は最小音量で鳴ります。

●アナウンス中に音量を無音に切り替えると、最小音量でアナウンスが流れた後に無音になります。  
アナウンス中の場合は、アナウンスしていた内容を設定された音量でくりかえします。

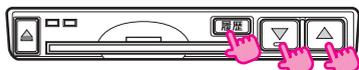
## 106 ETCの管理番号を確認する

ETCユニットのネームプレートに記載されている管理番号をアナウンスで確認することができます。

管理番号は、ETCユニットのセットアップに必要です。

Start of Operation ▼

# 1

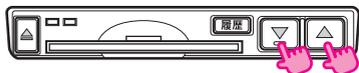


履歴キーを押したまま音量UPスイッチを5回以上押し、次に音量DOWNスイッチを5回押します。



ダイヤル1。バージョン。  
0. 0. 0. 0.

# 2



バージョン案内後に音量UPスイッチまたは音量DOWNスイッチを押します。

管理番号がアナウンスされます。

Complete ●

●管理番号の確認時には、ETCカード保護のため、ETCカードを差し込まないでETCユニットの電源をオンにしてください。

MEMO

- ETCカードが差し込まれている場合は、カードを抜いてください。
- 管理番号確認中は、音量6でアナウンスされます。
- 管理番号確認中は、ETCカードを挿入しても認証は行われません。
- 管理番号の確認を終了するときは、イグニッションキーをオフにしてください。
- セットアップとは、車両情報などをETCユニットに登録することです。セットアップをしてはじめてETCユニットが使用できるようになります。

## 107 エラーメッセージ一覧

エラーが発生したときは以下の方法で対処してください。



「ETCゲートを通過できません。エラー01。」



ETCカードが正しく差し込まれていない。



ETCカードを正しく差し込みなおしてください。



「カードが読めません。カードをお確かめください。エラー02。」



ETCカードを差し込んだとき、差し込まれたETCカードのデータが読み出せなかった。



再度ETCカードを差し込んでください。



ETCを利用しているとき、データの書き込み中にETCカードが引き抜かれた。



出口ゲートで車を停止するようにアナウンスまたは表示されることがあります。車を停止して、係員の指示に従ってください。



「カードが読めません。カードをお確かめください。エラー03。」



差し込まれたカードの情報が正しく認識できなかった。



ETCカードの異常が考えられます。正しいETCカードが確認してから、方向に気をつけて再度差し込んでください。エラーが解消しない場合は、各クレジットカード会社へお問い合わせください。



「異常が発生しました。ETCはご利用できません。エラー04。」



ETCユニットが故障している。



電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。



「カードが読めません。カードをお確かめください。エラー05。」



差し込まれたカードが正しいETCカードだと認識できなかった。



ETCカードの異常が考えられます。正しいETCカードが確認してから、再度差し込んでください。エラーが解消しない場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにお問い合わせください。



「ETCゲートを通過できません。エラー06。」



ETCユニットと料金所との間のデータ処理に異常が発生した。



係員の指示に従い、お買い上げの販売店へお問い合わせください。



「ETCゲートを通過できません。」



予告アンテナを通過したとき、ETCが利用できない状態だった。



混在車線または一般車線に入り、係員の指示に従ってください。



出口ゲートを通過しているとき、ETCが利用できない状態だった。



係員の指示に従ってください。係員が不在の場合は、お近くのインターホンでお問い合わせください。



「セットアップされていません。」



ETCユニットがセットアップされていない。



車両情報などがETCユニットに登録されていません。お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンターにお問い合わせの上、セットアップ作業をご依頼ください。

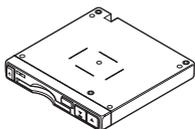
MEMO

- アナウンスされたエラーをもう一度確認したい場合は、ETCカードを抜いた状態で履歴キーを2秒以上押してください。

## 201 同梱されている 取付用部品一覧

取り付け作業を始める前に、下記の部品がそろっていることを確認してください。

ETCユニット本体 ..... 1

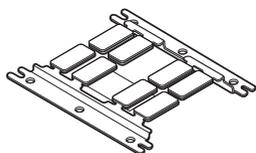


アンテナ (3.5m) ..... 1



本体取付ブラケットセット

本体取付ブラケット ..... 2



タッピングネジ (M4×5mm) ..... 4



両面テープ ..... 2

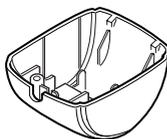


プライマー ..... 1



フロントガラス取付用アンテナケースセット

ケース ..... 1



両面テープ (大) ..... 1



両面テープ (小) ..... 1



クッション付  
テープ(小) ..... 1



クッション付  
テープ(大) ..... 1



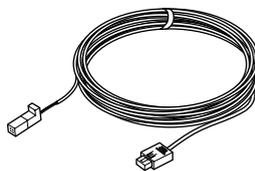
タッピングネジ  
..... 1



電源ハーネス (1.5m) ..... 1



ナビゲーションシステム  
接続ケーブル (5.5m) ..... 1



アクセサリキット

ケーブルクランパー ..... 3



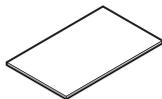
束線バンド ..... 3



六角レンチ ..... 1



ハーネス固定テープ ..... 1



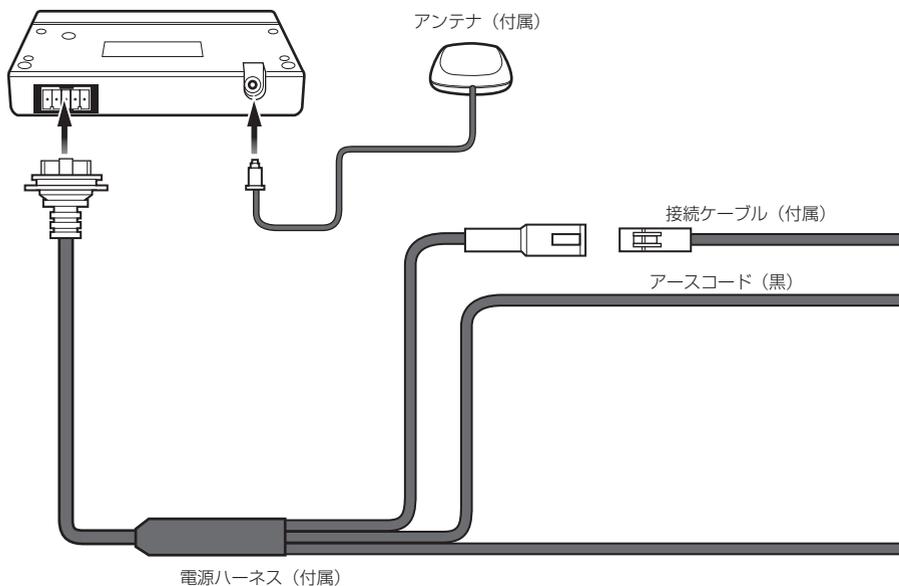
## 202 接続する



- 作業を始める前にエンジンキーを抜き、バッテリーのマイナス端子を外しておいてください。  
また、作業終了後にバッテリーのマイナス端子を接続してください。

- 1 電源ハーネスのプラグをETCユニット本体に接続します。
- 2 電源ハーネスの各コードを、アースコード（黒）、バッテリー電源コード（黄）、アクセサリ電源コード（赤）の順に、電源に接続します。
- 3 アンテナをETCユニット本体に接続します。
- 4 ナビゲーションシステムと接続する場合は、接続ケーブルで接続します。

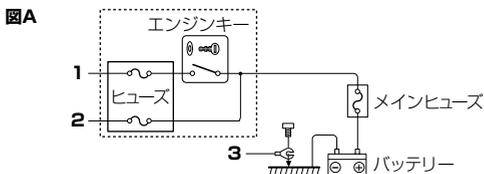
ETC-2500  
本体



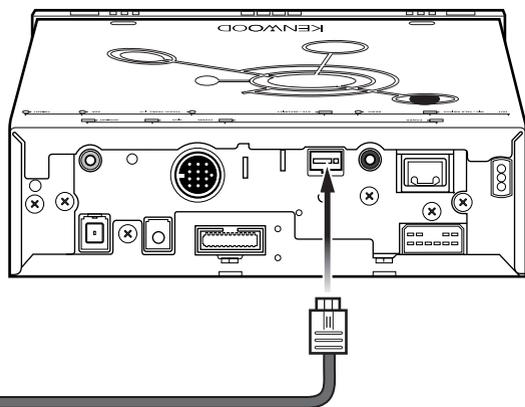
電源ハーネス（付属）

## MEMO

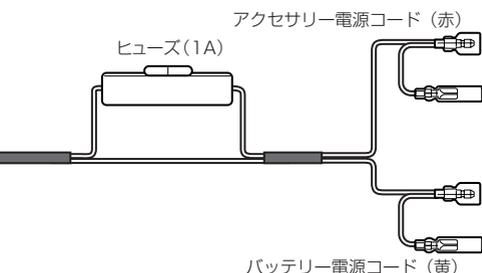
- 各端子の接続は、完全にロックするまで差し込んでください。
- 使用しない電源ハーネスのプラグ、拡張端子のキャップは取り外さないでください。
- ヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認してから、新しいヒューズと交換してください。ヒューズに表示されている容量(アンペア数)以外のヒューズを使用すると、火災の原因になることがあります。
- ACCポジションがない車(輸入車など)の場合は、エンジンキーがオンのときに通電する配線を分岐させて、アクセサリ電源コードに接続してください。



- ココセコムインターフェースユニットとETCユニットを接続する場合は別売品のKNA-CS100(分岐ケーブル)が必要です。詳しくはナビゲーションシステムに付属の取付説明書をご覧ください。
- ETCユニットと接続できるナビゲーションシステムについては、販売店またはカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。また、ナビゲーションシステムでのETCユニットの設定は、ナビゲーションシステムに付属の取扱説明書をご覧ください。

ナビゲーションシステム  
本体

車の金属部分(電源のマイナス側と導通しているシャーシなどの一部)へ接続します。⇒図Aの3



アクセサリ電源コード(赤)

ヒューズ(1A)

エンジンキーでオン/オフできる電源へ接続します。⇒図Aの1

他のセットのアクセサリ電源が接続できます。  
使用しないときはキャップを外さないでください。

エンジンキーのオン/オフに関係なく常に電圧のかかっている電源へ接続します。⇒図Aの2

他のセットのバッテリー電源が接続できます。  
使用しないときはキャップを外さないでください。

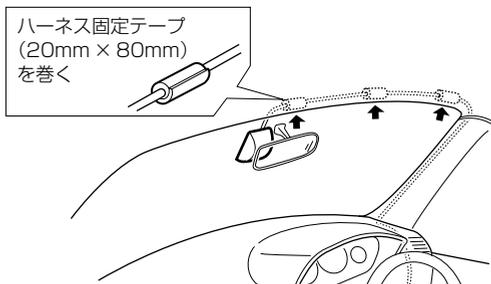
バッテリー電源コード(黄)

## 203 アンテナの取り付け位置を決める

アンテナはフロントガラスかダッシュボード上に設置します。

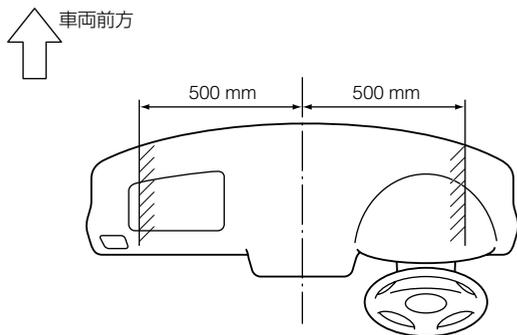
### アンテナをフロントガラスに取り付けるとき

ルームミラーの死角など運転時に邪魔にならない位置  
アンテナの貼り付け面が、水平を基準にして18~48° になるような位置



### アンテナをダッシュボード上に取り付けるとき

車両中心から500mm以内で、できるだけ右端



#### MEMO

- しっかりと固定できる場所に取り付けてください。
- ダッシュボード上に取り付けるときは、フロントガラスへの映り込みができるだけ少ない位置に取り付けてください。
- GPSアンテナがダッシュボード上にあるアンテナをダッシュボード上に取り付けるときは、取り付け範囲内のできるだけ右端に取り付けてください。
- GPSアンテナや電気・電子機器からはできるだけ離して取り付けてください。
- エアバッグ装置の上は取り付けしないでください。また、エアバッグ装置の動作の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 小物入れのフタなどの動作の妨げにならない位置に取り付けてください。
- エアコンの吹き出し口付近は取り付けしないでください。

## 204 アンテナをフロントガラスに取り付ける

ケースを使ってアンテナをフロントガラスに取り付けることができます。

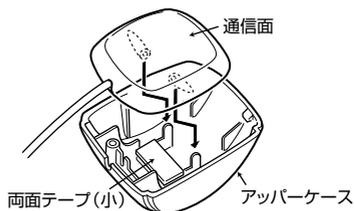
Start of Operation ▼

# 1

アンテナステーを取り外します。

アンテナステー裏のセットビスを六角レンチでゆるめ、ネジを取り外します。

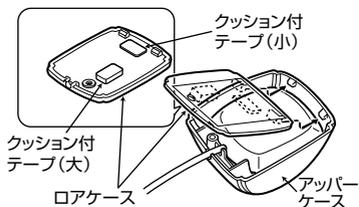
# 2



アンテナをアッパーケースに取り付けます。

アッパーケースに両面テープ(小)を貼り付けてからアンテナを取り付けます。

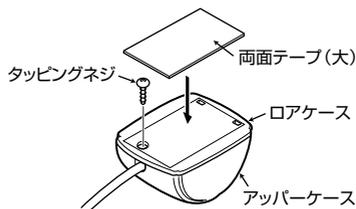
# 3



ロアケースを取り付けます。

ロアケースにクッション付テープを貼り付け、アッパーケースのツメにロアケースを差し込みます。

# 4



タッピングネジでロアケースを固定し、両面テープ(大)を貼り付けます。

# 5

ケースをフロントガラスに取り付けます。

Complete ●



- アンテナ(アンテナケース)は、ルームミラーの死角など、運転者の視野を妨げない位置に取り付けてください。
- アンテナの通信面が確実にロアケース取り付け側となるように作業してください。

#### MEMO

- アンテナステー、ネジ、セットビスは大切に保管しておいてください。アンテナをダッシュボード上に取り付ける場合に必要になります。
- 両面テープを貼る場所の油污れをきれいに拭き取っておいてください。
- 気温が低いときは、両面テープをドライヤーなどであたためながら貼り付けてください。
- アンテナケーブルの落下防止のため、付属のハーネス固定テープ(20mm×80mm程度に切ったもの)をアンテナケーブルに巻いてください。

## 205 アンテナをダッシュボード上に取り付ける

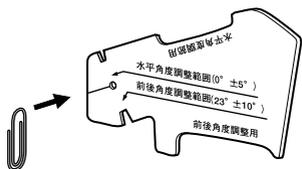
ダッシュボード上に取り付けるときは、正確な通信を行うためにアンテナの取り付け角度を調整して取り付けます。

Start of Operation ▼

# 1

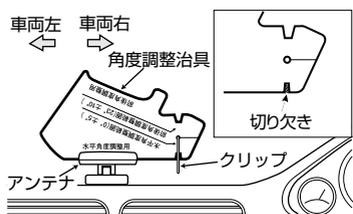
梱包箱から角度調整治具を切り離します。

# 2



角度調整治具に市販品のクリップを通します。

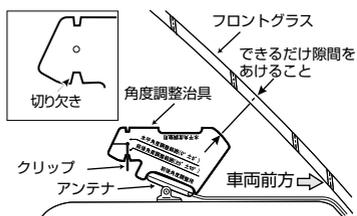
# 3



アンテナの左右角度を調整します。

角度調整治具を図のようにアンテナにあて、クリップが切り欠きの範囲内に入るように調整します。

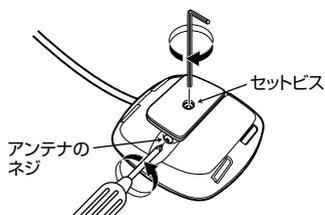
# 4



アンテナの前後角度を調整します。

角度調整治具を図のようにアンテナにあて、クリップが切り欠きの範囲内に入るように調整します。フロントガラスとの距離が60mm以上離してください。

# 5

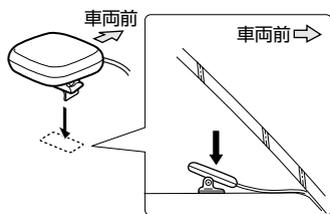


アンテナステーの角度を固定します。

固定するときは、アンテナのネジを締め付けてからアンテナステーのセットビスを付属の六角レンチで締めます。このとき、セットビスは、アンテナステーにあたった位置から1/2回転ほど締め込んでください。

To be Continued ▶

6



Complete ●

アンテナステー裏面のはくり紙をはがし、  
取り付け位置に貼り付けます。

- アンテナステーのセットビスは、締めすぎないでください。
- 締めすぎると、アンテナステーが破損するおそれがあります。

MEMO

- アンテナは、フロントガラスとの距離が60mm以上確保されていることを確認してください。
- アンテナを貼り付ける前に、アンテナのネジが締まっていることを確認してください。
- 両面テープを貼る場所の油污れをきれいに拭き取っておいてください。
- 気温が低いときは、両面テープをドライヤーなどであたためながら貼り付けてください。

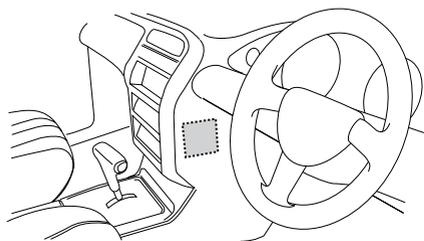
## 206 ETCユニットを取り付ける

ETCユニットの取り付け方法には、両面テープで留める方法と取付ブラケットで留める方法があります。取り付け場所に応じて選択してください。

利用状況を確認した上で取り付け位置を決定してください。

- ・運転や操作に支障のないこと
- ・シートをスライドさせて干渉しないこと
- ・シフトレバーやパーキングブレーキレバーの可動範囲を避けること
- ・アンテナケーブルの長さを考慮してアンテナに届く位置であること

### プライマー塗布

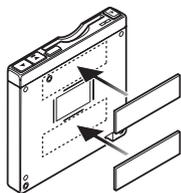


ETCユニット取り付け位置にプライマーを塗ります。  
1分以上乾燥させて十分に乾かします。

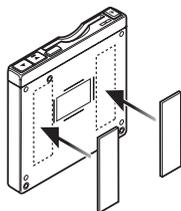
プライマーは、ETCユニットには塗らないでください。

### 平面に取り付けるとき

#### 横貼り



#### 縦貼り



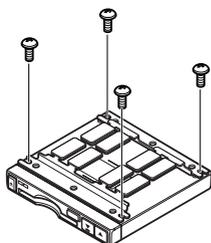
比較的平らな場所では、両面テープを使用します。

ネームプレートを隠さないようにETCユニットの背面に両面テープを貼り、取り付け位置に取り付けます。

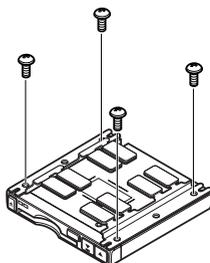
黄色いはくり紙がETCユニット側、白地のはくり紙が車両側になります。

### 曲面に取り付けるとき

#### 横向き



#### 縦向き



曲面に取り付けるときは、取付ブラケットを使用します。

ETCユニットに取付ブラケットを取り付けます。取付ブラケットに付いている粘着テープのはくり紙をはがし、取り付け位置に取り付けます。

ETCユニットと取付ブラケットの隙間からマイナスドライバーなどを差し込み、接着面をしっかりと押さえつけてください。

- 取り付けるときは、ETCユニットの中央部を強く押さえないでください。故障、破損する可能性があります。
- ETCユニットを取り付ける面の材質が塩化ビニール(PVC)のときは、プライマーを塗らないでください。
- 両面テープの貼り直しは絶対に行わないでください。接着力が低下し、ETCユニットが落下するおそれがあります。

#### MEMO

- 両面テープを貼る場所の油汚れをきれいに拭き取っておいてください。
- 気温が低いときは、両面テープをドライヤーなどであたためながら貼り付けてください。
- プライマーを塗るときは、ETCユニット取付位置からはみ出さないようにしてください。プライマーを塗った部分に変色することがあります。
- プライマーは、同じ場所に何度も重ね塗りしないでください。
- プライマーの使用方法については、プライマーに付属の取扱説明書をご覧ください。
- プライマーは、ダッシュボード上のような直射日光にさらされ、著しく高温になる位置には塗らないでください。
- 取り付け後、以下の点をもう一度確認してください。
  - ・ハーネスがかみ込んでいないこと
  - ・車両部品の取り付けに異常がないこと
  - ・車両機能に異常がないこと(ライト類が正常に点灯する、ワイパーが正常に動くなど)

## 301 ナビゲーションシステムに接続すると

ETC対応のナビゲーションシステムに接続すると、ナビゲーションの画面と音声でいろいろな情報を確認できます。また、本機の動作をナビゲーションシステム側から設定することもできます。

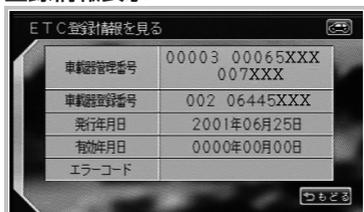
### ガイド表示とボイスガイド



料金所に近づくと、レーン予告ガイドが表示またはアナウンスされます。

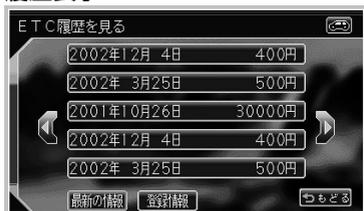
出口ゲートを通過すると、徴収された料金が表示およびアナウンスされます。

### 登録情報表示



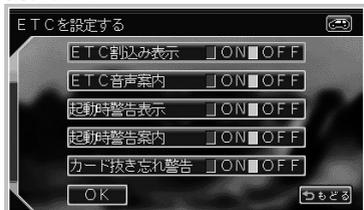
登録されている情報が表示されます。

### 履歴表示



ETCで支払った通行料金の履歴を見ることができます。

### 各種設定



警告・表示・ボイスガイドなど、ETCに関する機能を設定します。

#### MEMO

- 表示できる情報は、接続されているナビゲーションシステムによって異なります。詳しくは、ナビゲーションシステムに付属の取扱説明書をご覧ください。
- ETCユニットをナビゲーションシステムに接続すると、ナビゲーションシステムからアナウンスされるようになります。

## 401 主な仕様

### ETC通信部

送信周波数	5.835/5.845GHz
受信周波数	5.795/5.805GHz
送信電力	10mW以下
受信感度	-60.5~-39.6dBm e.l.r.p

### 表示部

表示	状態表示用LED（緑色1個、橙色1個）
----	---------------------

### アンテナ取付

ダッシュボード	
設置角度	上下角 $23^{\circ}\pm 10^{\circ}$ 以内（水平面基準） 左右角 $0^{\circ}\pm 5^{\circ}$ 以内（水平面基準）
設置位置	ダッシュボード中央（車軸基準 $\pm 500$ mm）
フロントガラス	
設置角度	$18^{\circ}\sim 48^{\circ}$ 以内（水平面基準）
設置位置	フロントガラス中央（ミラーの死角など）

### 電源・その他

電源電圧	+10~+16V	
消費電流	500mA以下（12V、25℃時）	
使用温度範囲	-30~+85℃	
保存温度範囲	-40~+90℃	
外形寸法	本体	100mm (W) × 14.6mm (H) × 97mm (D)（突起物および金具を除く）
	アンテナ	43.5mm (W) × 19.5mm (H) × 46mm (D)（コード部を除く）
	アンテナケース	51mm (W) × 31.6mm (H) × 64mm (D)
重量	本体	149g
	アンテナ	69g
	アンテナケース	23g

※これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

## 402 保証とアフターサービス

### 保証について

- **保証書** この製品には、保証書を別途添付しております。  
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめの上販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間** お買い上げの日より**1年**です。

### 修理を依頼されるときは

「こんなときは?」を参照してお調べいただき、それでも異常があるときは、製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお問い合わせください。

(別紙“ケンウッド全国サービス網”をご参照ください。)

**修理に出された場合は、お客様が登録、設定したメモリー内容が全て消去されることがあります。あらかじめご了承ください。**

#### ●保証期間中は…

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所が修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。

本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。

#### ●保証期間経過後は…

お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後**6年**です。

(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

#### ●持込修理 この製品は持込修理とさせていただきます。

・製品を修理のために、お買い上げの販売店およびケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にお持ちになるときは、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。

#### ●修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要になります。）

**技術料**：故障した製品を正常な状態に修復するための料金です。

技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。

**部品代**：修理に使用した部品代です。

その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

なお、アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスセンター、ケンウッドサービスステーション、営業所にご遠慮なくお問い合わせください。

---

# KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒192-8525 東京都八王子市石川町2967-3

●商品に関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。

カスタマーサポートセンター (東京) 電話 (03) 3477-2801 FAX (03) 3477-5334 〒153-0042 東京都目黒区青葉台 3-17-9

(大阪) 電話 (06) 6394-8085 FAX (06) 6394-8308 〒532-0034 大阪市淀川区野中北 2-1-22

受付時間 9:00~18:00 (土、日、祝祭日および当社休日とは休ませていただきます。)

●アフターサービスについては、お買い上げの販売店か、または、別紙「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、最寄りのサービスステーション、サービスセンター、各営業所にご相談ください。